

交渉力をアップするロープレのご案内

岐阜車協事務局 澤 井

【アジャスターとの交渉をロープレするメリット】

1. 第一に、成功した交渉を見ると、自然とやる気になります。
2. 普段見られない「他の組合員の交渉の様様」を見学することができます。
⇒ 交渉に成功した一例を見ることにより、成功する情報が得られます。
⇒ 成功例の中から、自分に合う目標にするやり方が見つけられます。
3. 交渉の台本を実演し、交渉シナリオをブラッシュアップすることにより成功するための交渉シナリオを作り上げることが出来ます。
⇒ アジャスターにより返答が異なる為、様々な交渉ロープレを作ります。

さて、交渉に関する技術や能力をスキルアップするためには、ロープレが最も効果的です。しかし、1) ロープレを行うためには相手役が必要です。そして、2) 実演に対する適切なアドバイスが必要です。

よって、一人ではできない為、最低人数はご自身を含めて3名以上が必要です。
ちなみにアジャスターとの交渉においては、4名～5名が適当ではないかと思
います。

そして、一言に交渉と言っても「交渉シナリオ」が重要です。
交渉の仕方を考え、交渉テクニックを用い、交渉を成功させるシナリオです。

その交渉シナリオは、「アジャスターのあの時のあの反応は、こういう理由があったからなんだ」、「あの時こういう交渉をしておけば、もっと良い結果になったかもしれない」と、交渉プロセスを振り返ることができます。

また、普段と違うやり方を試すことで、さらにスキルアップが期待できます。

現実的に、実際の交渉の場において、普段と違うやり方を試してみることはリスクです。実際の交渉において失敗は許されないのです、結局いつも通りの交渉スタイルになってしまいます。つまり、実際の交渉をいくら繰り返しても、さらなるスキルアップは望めないと思います。

しかし、ロールプレイングであれば普段と違うやり方を試すことができます。

普段穏やかな交渉スタイルの方が、ちょっと強気な交渉を試してみるといった具合です。

だからこそ、**ロープレはスキルアップするために必要不可欠なのです。**

このように交渉力をスキルアップする目安として、ロープレ経験の回数を増やすことが重要です。数多くの交渉ロープレを実践することが結局一番早道です。

それでは、「交渉力をアップするロープレ」の仕方について、ご提案させていただきます。

初めに、交渉力についても毎年レベルアップしなければなりません。なぜか？ アジャスターは、講習を受け毎年レベルアップしているからです。交渉する相手側だけがレベルアップしているのでは公平とは言えません。

当然、交渉相手する組合員様もレベルアップする必要があると思います。

そして、現実的に交渉力をアップするために、座学を受講し、それを頭でいくら覚えても、いざという時に実践できないものです。その知識を活用する機会に恵まれることなく時間だけが過ぎ、やがて忘れてしまいます。

要するに、役立たせるためには、記憶すると併せて、実践することが必要です。

実践することにより、知識と交渉術と交渉力が徐々に備わります。

従いまして、ロープレセミナーは、「座学は必要な知識講習と実務はロープレ」をセットにしたセミナー形式となります。

知識の中には皆様が勘違いして理解している「指数のルール知識」が含まれます。例えば、野球の試合をする場合、野球の知識、野球のルールを知らなければ、試合は不利になります。審判はルールを守っていない方をアウトにするからです。

このことと同様に、皆様が見積書を作成する時、「指数方式」を使うのであれば、指数に関するルール知識が重要であるということです。

そこで、ロープレセミナーは次のように行います。

具体的に、指数方式のルールの知識と併せて、実践的なロープレを行います。

そして、

1. 「交渉の基礎知識編」と「交渉の実務編」と「ブラッシュアップ編」の3回セットとします。

なお、1回につき一人あたりに要する時間は1時間程度です。

別途、座学1時間。

但し、基礎知識のセミナーにおいて、それぞれロープレを行い、各自の交渉力を確認します。

2. 指数対応単価アップ交渉コース、塗装材料費回収交渉コース、産廃処理費回収交渉コース、その他コース。以上の4コースから自由に選択してください。

現在アジャスターとの交渉に満足できない組合員様はこの機会にロープレの練習時間を取りましょう。実際にロープレを体験してこそ交渉力がアップします。

以上、ロープレは3名～5名で開催できますので、お気軽にご検討いただければ幸いです。

なお、ロープレセミナーは「組合メリットを活用して得する会（略称：組得）」で対応いたしますので、受講者のロープレセミナー費用は無料です。

但し、必ず3名～5名のグループでお申し込みください。

尚、ロープレセミナーについては、事務局澤井までお問い合わせください。